

#### 研究の関心

運動神経回路を構成する多種多様な神経細胞はそれぞれどのような運動に関わるか知りたい。

#### 社会とのかかわり

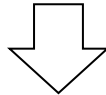
運動神経回路に関する詳細な知見は、将来、脊髄損傷などの治療法開発のきっかけにつながる可能性がある。

#### 修士課程又は博士前期課程

〇〇大学大学院 薬学研究科 薬科学専攻 修士課程修了

修士論文テーマ:「マウス胎仔における \* \* 神経細胞の発生と移動」

分子生物学的手法や組織化学的手法を用いて、マウス中脳の形成に必須な神経細胞の移動において、各細胞の分化時期や細胞の特性と移動経路の関連を明らかにした。



基礎生物学専攻(3年次編入学)

神経生物学分野

#### 入学後の履修課程

##### 3～4年次

##### 総合教育科目

「フレッシュマンコース」生命倫理など現代社会における研究のあり方の理解を深めるとともに、文章作成やプレゼンテーションなどの基礎技術を学ぶ。また様々な分野の学生と交流し、研究者ネットワークを構築する。

##### 共通専門科目

「生命科学実験演習Ⅲ・Ⅳ」指導教員の指導のもとテーマに沿って研究を進め、研究課題遂行のための方法・技術を習得する。

「生命科学論文演習Ⅲ・Ⅳ」ジャーナルクラブ等での論文紹介、議論を通して、研究論文の理解に必要な知識、理解力、論理力を養う。

「生命科学プロGRESSⅢ・Ⅳ」研究内容について様々な分野の教員と議論し助言を得る。4年次に中間発表として全教員に対してポスター研究発表を行なう。

「イメージング科学」蛍光画像などのデータ計測手法、データを定量解析する手法など、近年の生物学に必須なイメージング技術の原理と実際を学ぶ。

「バイオインフォマティクス演習」バイオインフォマティクスの基礎を学ぶ。

## 専攻専門科目

「基礎生物学概論Ⅰ・Ⅱ」基礎生物学研究所で行われている研究の理解を通して、広く生命科学研究の手法や考え方を学ぶ。

「発生生物学」動物、植物などの発生過程を学び、遺伝情報から高次生命現象に至る過程の総合的な理解を図る。

「神経生物学」基礎生物学の一領域としての観点から、神経系の発生と機能について深く学ぶ。

「基礎生物学英語口頭表現演習(コミュニケーションクラス)」英語での議論などの基礎を修得。

「基礎生物学英語筆記表現演習(特別講義:英語論文執筆演習)」英語論文を執筆する際の基本的な表現法や論理構成について学ぶ。

## 5年次

### 共通専門科目

「生命科学実験演習Ⅴ」指導教員の指導のもとテーマに沿って研究を進め、研究課題遂行のための方法・技術を習得する。

「生命科学論文演習Ⅴ」ジャーナルクラブ等での論文紹介、議論を通して、研究論文の理解に必要な知識、理解力、論理力を養う。また、論文執筆に向け、研究論文の構成や表現について学ぶ。

「生命科学プロGRESSⅤ」研究内容について様々な分野の教員と議論し助言を得る。

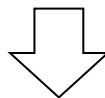
### 専攻専門科目

「基礎生物学英語口頭表現演習(プレゼンテーションクラス)」国際会議等で発表し、議論できるようになるための英語能力を身につける。

「アドバンスドコンファレンス」基礎生物学研究所で行われる国際会議に参加し、最新の研究成果を学ぶとともに、研究活動に不可欠なコミュニケーションの実際を体験する。

**博士論文テーマ:**「脊髄介在ニューロンサブタイプの分子マーカー同定と神経機能の解析」

ゼブラフィッシュを主たる材料に、トランスジェニックフィッシュやイメージングなどの手法を用いて、脊髄神経回路における介在神経のサブタイプ分類、および各サブタイプの機能解析を行った。



博士(理学)